

The Focusing Institute Newsletter

in focus

In Focus August 2014

キャサリンからのお知らせ



親愛なるフォーカシングコミュニティへ

暖かさにつながり

北半球にあるここで、私たちは夏の長い昼間を楽しんでいます。マンハッタンの私のマンションのある通りの向かいに、無料で利用できる公立の屋外プールがあることを喜んでいます。

そして、午前中はだいたい、朝早くに起きて、隣人と太陽がだんだん高くなり、肌を温めるまで、水の中を滑るように、いやもっと正確に言うと、手足をばたばたさせながら一緒に泳いでいます。

先日、一往復泳いだ後に休憩し、太陽の光に幸せを感じていたときに、太陽の光を直接浴びることを禁止されている人たちのことがふと頭に浮かびました。刑務所もしくは他の限られた場所にいる人々のことを。

水の中で手足をばたばたさせているうちに他の人と膝がぶつかってしまうという悲劇も起こるのですが、私は、暖かく、優しい、そして寛大な太陽の光によって、神々しく、愛に満ちた抱擁を受け取っているかのように、宇宙に歓迎されているように感じました。

懲罰的な方法よりも、愛による仲直りをさせる力はなんて大きなものなのでしょう。マーティン・ルーサー・キング Jr の言葉に、“闇は闇から抜け出させてくれない。光だけが抜け出させることができる。嫌悪は、嫌悪から抜け出させてくれない。愛だけがそれができるのです。”というものがあります。

フォーカサーとして、私はキング氏の言葉を少しだけ変えたい。なぜなら、闇は抜け出されるものではなく、むしろしばしば闇を抱擁することによって、光による抱擁を感じさせてくれるからです。

つながりと交差

私は、上級・認定ウィークロングのテーマである「つながりと交差」が好きです。それは、内なるものと外なるものとのつながりです。そして、それは私たちを最も生き生きとさせてくれます。

プールにおけるつながりは私に幸せな感じを残してくれました。私自身の中にあるものと私の身体、そしてプールサイドで挨拶をして一緒に泳いだ私の隣人をつなぐこと、そして太陽の光によって感じた地球よりも大きな何かとのつながりによって幸せを感じました。

フォーカシングによって、最も大事なことはつながりです。そして、ウィークロングにおいて、上級の生徒と先生は、既に発見しているそのつながりを思い出し、尊敬し、強めることをさらに行なうように求められ、そのコースにおいては、つながりをさらに発見することを期待されています。相互のつながりというこの考え方は、ジャネット・クラインらによって、開発されたインタラクティブ・フォーカシングの根本となるものです。

今月のニュースレターでは、ジャネット・クライン奨学金の受領者である素晴らしい三名を紹介いたします。彼らはウィークロングに参加しますが、この特別な一週間にいろいろな異なった道から歩んできた人々が参加できるように手助けをする寛大な人々の陰ながらの支えがありました。

交差

7月9日にフォーカシング研究所の歴史においてきわめて重要な出来事が起こりました。所長の移行のための暫定理事会 (the transitional Board of Directors) がジーン・ジェンドリンとメアリー・ヘンドリクスによって12月に設けられました。そして、新しい理事会 (a new Board of Directors) に研究所の運営が譲り渡されました。新しい理事会 (Board) は、フォーカシング・コミュニティ全体からの指名のプロセスによって選ばれ、そして暫定理事会 (transitional Board) は、そのプロセスがどのように行なわれ、なぜ行なわれたのかについて素晴らしい説明を記しています。その説明は私たちのHPで読むことができます。暫定理事会 (transitional Board) によって行なわれたことは、とても素晴らしいもので、このニュースレターに彼らへの感謝を示します。

「平和な移行」が行なわれたというだけで、変化や転換に対するオープンさや可能性はまだ残されており、できればこれからも残されるということを知っておいてほしい。新しい所長 (Executive Director) (私です) が選出されました。そして、素晴らしい新しい理事会 (Board) と活動的な新しい国際リーダーシップ評議会 (International Leadership Council) が選出され、私たちの道を前に進んでいます。私たちは、あなたの積極的な関与を必要としています。手紙を下さい、電話して下さい、私たちとつながってください。私たちは、あなた方全員を暖かく受け入れ、あなたがもたらす光すべてを歓迎します。

敬具

キャサリン

キャサリン・トーペイ (Catherine Torpey)、フォーカシング研究所所長 (Executive Director)

2014年8月のフォーカシングの会話

カタリーナ・ハーム (Katarina Halm)

主催者：サージ・プレングル (Serge Prengel)

カタリーナ・ハームのポッドキャストを聴いてみましょう。

今月のフォーカシングの会話は、カタリーナ・ハームを特集しており、Thinking In Movement についての彼女のさまざまな手法について議論しています。これは、サージ・プレングル主催の“会話”シリーズの一部です。



コミュニティへの手紙

第三回フォーカシング指向心理療法国際会議

みなさん、こんにちは。

私たちは、2014年5月15-18日にニューヨークにあるストニーポイントで開催された第三回フォーカシング指向心理療法国際会議の成功を皆さんとともに祝いたい。あなたがたの多くはそこにいました（18の国々から125名が参加しました）！そして、多くの方々が2年後に行なわれる第4回フォーカシング国際会議への参加を前もって計画していると思います。次の会議の計画のために準備委員会が既に作られています！（あなたのボランティアとしての参加を歓迎します。）

あなたが最も愛する仕事に集中した会議を想像してみてください、そして日々の学習のあらゆる側面が作り上げられ、互いの関係性の瞬間における治療的な仕事の核を生き、表現することを想像してみてください！この夢は、第3回の国際会議のテーマである「フォーカシング指向心理療法の関係性の次元」で実現しました。

私たちがストニーポイントに足を踏み入れたときから親切で心地よい人々や花々がいて、フォーカシング仲間は、部屋を見つける手助けをしてくれ、より親切な人は関わるのが待ちきれない様子でした。開会式を思い出してください、あなたの名札にあった橋の絵は、あなたをあなたの交流グループへと導くものでした。ワインとチーズの集まりは、魅力的な会話でにぎやかだったことを思い出してください。「宗派を超えた安息日」(Interfaith Shabbat)は大盛況で、「著者のお祝い」(Celebrate our Authors)は、長年の本の著者全員を表彰しました。オープンスペースを新たに始めました。この時間は、自主的なワークショップや会話がこの関係性の精神で行なわれました。音楽と参加型の美術展、そして私たち自身の出し物ショーを思い出してください。

会議前のワークショップでは、親子のコンサルテーションの分野や、回復についての関係性の次元の分野において貢献している人々の作品を特集しており、暗黙の領域と明白な領域という二

つのものは哲学について知るためのものとして道案内をしており、そして関係性の側面を通してフォーカシング指向心理療法を紹介していました。スタディー・グループは、関係性という次元に深く生きる機会を開拓してくれました。（表現アート、カップルワーク、スピリチュアリティ、生体の哲学、インタラクティブ・フォーカシング、複雑性トラウマ、癒しの相互作用、あらゆる年齢の子供と共にいること）

“すべて集中して聴かれていました”

“関係性における‘開くこと’と‘閉じること’の中で起こる相互作用の現実を学びました。”

“陽気なやり方で創造的で表現豊かになる機会であったのは最高でした。”

午後には、45のワークショップが行なわれ、実験的な開発や講義中心でリサーチのプレゼンテーションが含まれていました。トピックは、依存、ADHD、トラウマ、親子のつながり、挑戦的なクライアント、カップルワーク、事例検討のモデル、二極化した考え方にどうつきあうか、家族療法などの臨床的なものが含まれていました。ほかのプレゼンテーションでは、フォーカシングと他のアプローチを統合するモデルが提供されていました。たとえば、フォーカシングとホメオパシー、ハコミ、瞑想そしてマインドフルネス、愛着理論など。ある人は、“これらのワークショップは、どんどん洗練されていった”と発言していました。

私たちの予言が実現しました。

“会議のテーマを探索し、新しい関係性の次元や実践が生まれるにつれて、新しい面が開かれるだろうと予測していました。私たちが共に作り上げる、美しく、形式張らない関係性の体験全てが、新しく自発的な‘何か’を生み出すでしょう。この会議は、世界の心理療法における私たちの存在を祝わせてくれるでしょう。”

この会議の驚くべき側面のひとつは、（私たちがみなフェルトセンスに深く基礎を置いているために）気軽な会話において、意味の“フェルトコア”（felt core）にすぐ届くことでした。これらの瞬間は、二分間のやりとりでもおこっていて、しかしながらそのやりとりの深さは、明白でした。

この会議は、信じられないほど創造的で思慮深いグループの人々が会議の質を維持するために共に働いていなければ、このような成功はなかったでしょう。ホスピタリティ委員（Hospitality Committee）とプログラム委員（Program Committee）の両者は、フェルトセンス的な展望という（各会合において）関係性のプロセスを過ごし、私たちが望んだこと（たとえば、ワークショップの質やワインとチーズのイベント）の質、そして各自が気づいた作業に対して進んで引き受けていました。各メンバーは、このようにして、充実した仕事を表現していました。TFIのスタッフであるエリザベス・カンターとリタ・キルシュは日ごとに、会議を円滑にするための詳細な組織的なこと全てを実行し、多くの重要な決定のために、前回の会議の知恵をもたらしてくれました。

ホスピタリティ委員（ヘレン・ブレナー、キャシー・コーネル、チェル・フェラノ、ベス・マーラー、ショーン・フィリップス、リアン・ソバー・アン）そしてプログラム委員（シンシア・コールセン、ジュード・コブ、エイリオン・コフマン、ジョーン・ラベンダー、ジョアン・クラ

グスバーン、ジェフリー・モリソン、ジャネット・パンダー、スーザン・ルドニック)の皆様ありがとうございます。

会議前のプレゼンテーション、スタディ・グループのプロセスと議論、そしてワークショップのプレゼンテーションに興味がある人が皆、FOTのコミュニティーの中にある、この豊富な発展の全てにアクセスすることができるように公開資料を作りたいと考えています。この公開文書の作成に貢献したいという方は、ソチ (sotigr@hotmail.com) かエリザベス・カンター (Elizabeth@focusing.org) まで連絡してください。

次のフォーカシング指向心理療法国際会議を展開させるための医院として役立ちたいという人からの連絡をすでに歓迎しています。もし興味がある場合は、ソチ (sotigr@hotmail.com) かドラリー (dkg@livingforwardwhole.com) まで連絡してください。

敬具

ソチ・グラファナキ、ドラリー・グリンドラー・カトナー

ジャネットクライン奨学金：2014年受領者

編集；シヨーン・フィリップス

ジャネット・クライン奨学金基金は、フォーカシングを学び広めたいという気持ちを持っている人は誰でも最適なトレーニングを受けることができ、そして金銭面の問題が障害とならないという国際的なフォーカシング・コミュニティーに対してのクライン博士の構想を受け継いでいます。この奨学金は、フォーカシングがこれから表に現れてくるような場所でフォーカシングを広める力や責務を示す人、もしくはフォーカシングの新たな適用を開発しようとしている人を支援するものです。クロッシング・サポート・グループは、今年の奨学金の受領者を発表できることをうれしく思います。

李明（リ・ミン）



私の名前は、リ・ミンです。退職する前は、中国にある日本の会社の経営者をしていました。現在、仏教の瞑想とフォーカシングに携わっています。時々、中国人のグループワークショップでフォーカシングを教えています。最近、仏教の瞑想の理解、ジェンドリンの哲学、フォーカシングとマインドフルネスの実践についての論文を書きました。フォーカシングと仏教の瞑想は異なります。フォーカシングは、通常二人の間で行なわれますが、瞑想は一人です。仏教の瞑想をフォーカシングのように行なうことはできるのでしょうか。私は、“マインドフルネスダンス”を思いつき、グループやワークショップで試しているところです。

シンチャ・マルティネス（Cintya Martínez）

私の名前は、シンチャ・マルティネスです。メキシコのグアダラハラに住んでいます。7月21日の月曜日に40歳になります。10年前私の人生は“完璧”でした。しかし、2ヶ月してボーイフ



レンドと別れ、子供がいて、慢性的な病は悪化しました。私は、太陽の下に
いることができず、ダイビングを教えることもできませんでした。私の人生
はストップし、変わってしまい、私が体験した中で最悪の恐怖を体験しまし
た。シングルマザーで、ダイビングもできず、車椅子生活でした。怒りとも
どかしさしか感じていませんでした。今日、私は生き生きとしていて、私の
中に命を感じることができます。身体的作用を取り戻しました。毎日美しい
息子を見て、楽しんでいます。ダイビングを教えるのを再開し、今は他の人
に私の体験を共有できることで、私達のやり方で協力する喜びをととても感じ
ています。これが私にとってのフォーカシングです。フォーカシングは私の
人生を変えてはませんが、生活の仕方を変えたのは確かです。ありがとうございます。

ジェフ・ハリデイ (Jeff Halliday)



私の名前はジェフ・ハリデイです (カナダ)。依存の人生から回復し
て6ヶ月になり、トロントのグループでフォーカシングを始めました。
それ以来、私は信じられないほど挑戦的な出来事に直面しています。そ
れは、長期間の身体障害、離婚、三人の私のすばらしい子供との別れ、
失職そして経済的な大惨事です。いい知らせは、私がこれらの困難を乗
り越えられたということです。なぜか？フォーカシングが、回復の核の
一つとなっています。今年の初夏、私はリカバリー・ライフ・コーチン
グという新しい職業を始めました。私は、フォーカシング・コミュニテ
ィの膨大な知識を私のリカバリー・コーチングの仕事に統合することに興奮しています。

この重要なプログラムを今後も維持していくために、フォーカシング・コミュニテ
ィのメンバーにジャネット・クライン奨学金基金への寄付をお願いしています。以下のサイトに訪れてみて
ください。(www.focusing.org/janetkleinfund)

詳細な情報、および「文化を超えたつながりと交流の上級・認定ウイークロング 2014」への登
録は、以下のサイトを見てください。(http://www.focusing.org/weeklong)

クロッシング・サポートグループ

- エリザベス・カンター、TFI
- ピーター・KH・チェン、香港
- アフィエン・デ・フライ、オランダ
- モニカ・ゴメス、メキシコ
- エウンスン・ジョー、韓国
- セルジオ・ララ、チリ
- 三宅麻希、日本
- スザンヌ・ノエル、コスタリカ
- ショーン・フィリップス、カナダ
- キャサリン・トーペイ、TFI

TFIの新しい所長からのお知らせ

親愛なるフォーカシングコミュニティへ

私たちは、フォーカシング研究所の発展の次なる段階の理事会 (Board) として指名されたことを光栄に感じています。豊かな遺産を育て発展させるために一時的にゆだねられているということを心に忘れずにいたい。それは、いくらか困難で恐れ多い仕事ではありますが、わくわくするものです。

これまで、私たちは5回会って、私達の議論と意思決定をメンバーにできる限りオープンにするために議事録をTFIのウェブサイト掲載し始めています。私たちはお互いを知るため、一丸となって取り組むため、そして非営利的な評議員の役割や責任について学ぶため、即座の注意が必要なくつかの運営上、財政上、そして法的な事柄をできるだけ早く動かすためにも、時間を使いました。これらの事柄は、現在うまくいっており、解決に達しています。

次のステップは、フォーカシングをもっと世界に持ち込むためのステップを理解することです。これはTFIのミッションであり、このミッションをかなえるつもりです。このプロセスを導く手助けをするために、最初の計画のための委員会 (planning committee) を作っており、そこには理事会(Board)と国際リーダーシップ評議会 (International Leadership Council) メンバーが含まれています。私達の狙いは、所長(Executive Director)と国際リーダーシップ評議会、コーディネーター、トレーナー、そしてメンバーだけでなく、私達の援助資金供与者やサポーターと密接に連携することによって、フォーカシングの贈り物を前進するための支援的で創造的な方法を見つけることです。

まさに今、私たちはジーン・ジェンドリンが言う“曖昧な領域” (豊かで、まだ知られていない、次なる最良のステップを感じられる場所) にいます。より大きな目的を果たすような研究所と一緒に作っていくことができるように、できる限り多くのフォーカシングの価値を知っていて、愛している人々に携わってもらうための方法の見つけ方がそこに含まれていることを私たちは知っています。

敬具

デビッド・ロウム、所長代行 (Acting President)

スーザン・レノックス、副所長代行 (Acting Vice President)

ケヴィン・クリッカ Kevin Krycka、会計 (Treasurer)

キャサリン・トーペイ、所長

ジム・アイバーグ

メアリー・ジェニングス

ジェーン・クアイル Jane Quayle

理事会の移行作業について

2013年12月、TFIに完全なる変化がやって来ました。事務局長（Managing Director）のメリнда・ダラーと共同所長（co-Executive Director）のカイ・ネルソンがともに辞任しました。同時にジーン・ジェンドリンとメアリー・ヘンドリックスが、理事会のメンバーとしての地位を放棄する大胆な一歩を踏み出しました。

前進のための最善の方法は、組織を創設者の次の世代に導く一時的な理事を任命することとアドバイスされていたので、ジーンとメアリーは、この一時的ではあるけどカギとなるポストを誰に任命するか気に掛けていました。彼らは、ジェリー・コンウェイ、ロブ・フォックスクロフト、ナイナ・ジョイ・ローレンス、そしてロバート・リーの第一回インターナショナル・コーディネーター会議での差配に感銘を受けていたので、この4人を一時的な理事という困難な仕事に当たってくれるよう依頼しました。ジェリー、ロブ、ナイナ・ジョイ、そしてロバートは皆クエーカー教徒で、一緒に仕事をするのにその感受性を働かせました。ジーンとメアリーとの4、5回の話し合いの後、4人は一時的な理事の仕事を200日間引き受けることを決意しました。

仕事は困難でした。それは彼らが求めてはいない力でした。彼らは必ずしもすべての人が彼らの成した決定に同意するわけではないことを知りました。しかし、彼らのTFIに対する愛情とフォーカシングやフェルトセンスに対する愛情が彼らを導きました。彼らが分け持っているクエーカー教徒の伝統が彼らに理事会の運営の仕方のひな形を与え、彼らはそれが深く正しい交流であることを発見しました。

4人は、活動する場を確保しながら200日の間、TFIの財政について理解する方法や新しい事務局長を雇う方法、新しい理事に引き継ぐ計画の建て方をぐいぐい習得しました。この過渡的な臨時理事会がどの方向にTFIを導いていくのか、多くの人が大変な感心や心配をしているというプレッシャーなどものともしないかのようでした。いくつかのコミュニティは、過渡的な臨時理事会がある意味で民主的なポジションに置かれていなかったことを当然心配していました。これは民主的で透明性のある将来のための良い前兆のようには見えませんでした。

在任一ヶ月を過ぎた頃、ジェリー・コンウェイは退くことを選びました。彼は全イングランドの会計係を忠勤しており、銀行口座のあるニューヨークに新しい会計係を見つけることが重要であろうとアドバイスしました。シンシア・コールセンは財務上の違反に取りかかり、立て直し、財務を明確にしたジェリーのすばらしい仕事を前進させました。

私は3月に事務局長として雇われ、理事会の毎週の会合に（そう、毎週です）すぐに参加し始めました。私は彼らの信じがたく献身的な仕事を目の当たりにしました。定例の会合の上に、とどまることのない電話やメールがありましたし、全てのコミュニティが経過と結果の両方について彼らの仕事がうまく行くよう当てにしているのだという気づきがありました。組織を単に機能させるだけでなく、うまく機能させ続けることに多くの時間を割くことによって、彼らの個人的な生活は保留され、しばしば圧縮されました。

4月にはナイナ・ジョイが個人的な理由で辞任を決断しました。それはコミュニティがすでに不安な時期に当然不安を引き起こしました。理事会はナイナ・ジョイの代わりを置かないことを決めました。それまでのところでジェーン・クアイルは多くのミーティングに参加し始めていました。理事会の動きは誠意に満ちていましたが、ときどき理事会を去ったメンバーをイライラさせるパターンにはまりました。だからジェーンはリスナー、リフレクターとして来るように依頼

されました。理事会は彼女の存在が持っている効果をととても喜び、定期的に参加を求められました。主な役割が審議よりもリスニングとリフレクティングである人物が加わることによって、コンセンサスを得ることはより容易で効率的になったようでした。

コーディネーター会議はこの歴史のターニングポイントでした。5月に開催されたそのミーティングでは、最初TFIのコーディネーターは質問や懸念を、この新たに雇われた所長と現在の過渡的な臨時理事の一人、ロバート・リーと前の理事、ナイナ・ジョイ・ローレンスに直接投げかけることができました。オープンに尊重しつつ話し、聞くことの力はよく示されました。そして多くの不安が蘇ったようでした。懸念は思い起こされましたが、しかし私たちは共に居るというすばらしい感覚がありました。

ジェリー、ナイナ・ジョイ、ロバート、ロブ、そしてシンシアはTFIに過渡的な臨時理事として非利己的に、真摯に勤めました。彼らは批判に耐え、そして理由を理解しました。守秘義務の下、バランスの取れた透明性の必要を優雅に管理しました。

私たちの歴史におけるとても重要な瞬間において、このグループの人たちが彼ら自身に与えた栄誉と尊厳と完全性によって私たちは豊かに祝福されてきました。私はあなた方が彼らの献身に対して感謝の気持ちで参加することを願っています。

キャサリン・トーペイ所長

今後の会議、リトリート、ワークショップ



FISS 2014 : 第9回サマースクール (TFI 主催)

2014年8月15~21日、ニューヨークのガリソン・インスティテュートにて。初心者歓迎！講師はアン・ワイザー・コーネル、ナダ・ロウ、グレッグ・マディソン、ケビン・マケヴェニュー、レナ・ヴェージェラース (René Veugelers)。

フォーカシングの紹介ーレベル1ワークショップ

2014年9月7日、ニューヨークのキャセロッテ・ハワース (LCSW) にて。フォーカシングは身体の内側に注意を向ける簡単な方法です。身体の内側への集中は新しい可能性や継続的な変化を導く意味を開きます。



フォーカシングの紹介ーレベル2ワークショップ

2014年9月28日、ニューヨークのキャセロッテ・ハワース (LCSW) にて。このワークショップのねらいは、それぞれの参加者の快適性とフォーカシングにおける専門性を高めることにあります。

メンタルヘルスのプロのためのフォーカシング資格認定2年間プログラム

2014年秋スタート、ニューヨークのキャセロッテ・ハワース (LCWS) にて。



あなたのアイデアを人生に活かす

フォーカシング・トレーナーおよびトラーナーになりつつある人向け、ベアトリス・ブレイクとエヴリン・プロスによる TAE 4 ヶ月個人指導プログラム。2014 年 9 月 10 日スタート。

つながりと文化交流：上級者および資格認定ウィークロング

2014 年 9 月 26 日～10 月 2 日、ニューヨークのガリソン・インスティテュートにて。講師はアーフェン・ド・ヴリス (Aaffien de Vries、オランダ)、エウンサン・ジョー (Eunsun Joo、韓国)、スーザン・ノエル (Suzanne Noel、コスタリカ)。ポッドキャストと昨年のウィークロングのスライドショーを公開中。詳しくは以下を参照。

2014 年子どもとフォーカシング国際会議

2014 年 10 月 8 日～12 日、ポートリングトン(アイルランドのダブリン近郊)にて。テーマは「Éist (アイルランド語で“聴く”)、子どもに対する聴くことの効果」。詳細はウェブサイトです。

フォーカシング・アドベンチャー：冬のリトリート

2015 年 2 月 14 日～21 日、チャカラ Chacala (メキシコ) の Mar de Jade にて。講師はモニカ・ゴメス・ガラス (Mónica Gómez Galaz)、シャーロット・ホワース、カレン・ホエールン。

第 26 回フォーカシング国際会議

2015 年 7 月 29 日～8 月 2 日 (予定)、シアトル大学 (アメリカ) のキャンパスにて。コーディネーター会議を 7 月 28 日に開催。

人気のイベント

FISS2014：第 9 回サマースクール (TFI 主催) 8 月 15～21 日

2014 ウィークロング：つながりと文化交流：上級者および資格認定ウィークロング、9 月 26 日～10 月 2 日

両方ともニューヨークのガリソン・インスティテュートで開かれます。この二つの素晴らしいイベントはすでに申込みを受け付けています。期限が迫っています。夏の太陽が (南半球では冬の太陽が) あなたをゆっくりさせすぎないようにしてください。サマースクールは 8 月 15 日から、ウィークロングは例年より早い 9 月 26 日からのスタートになっています。サマースクールは全てのレベルのフォーカサー向けです。ウィークロングは経験豊富な人向けです。質問はエリザベス (elizabeth@focusing.org) へどうぞ。

インスティテュートの新しい住所

たくさんの人から住所が変わったことについて尋ねられました。実は私たちは 11 月から、ニューヨークのニャック (Nyack) にいます。小さくて素敵なオフィスです。つい最近、ここで直接郵便物を受け取れるように切り替えました。仕事場の感じが伝わ



るように写真を添えました。ニャックはマンハッタンから北へ 40 分ほどの、ハドソン川のほとりの素敵な町です。

新しい住所

The Focusing Institute
15 N. Mill St., Suite 210
Nyack, NY 10960, USA

TFI のオフィスのスタッフ

キャサリン・トーペイ、エリザベス・キャンター、リタ・キルシュ (Rita Kirsch)



TFI 理事会ニュース

- 2014 年 7 月 理事会議事録 7/16
- 2014 年 7 月 理事会議事録 7/9
- 2014 年 7 月 6 月に補正された TFI の付属定款
- 2014 年 7 月 ニュースレター「In Focus」6 月号
- 2014 年 7 月 理事会と評議会の声明 7/1 (日本語)
- 2014 年 7 月 理事会と評議会の声明 7/1 (スペイン語)
- 2014 年 7 月 理事会と評議会の声明 7/1 (英語)
- 2014 年 7 月 理事会議事録 6/3
- 2014 年 6 月 TFI 理事のレポート (事務局長 キャサリン・トーペイ) 5/27
- 2014 年 6 月 新しい理事会とリーダーシップチーム選出のプロセス 5/5
- 2014 年 6 月 指名委員会 5/23 (英語)
- 2014 年 6 月 指名委員会 5/23 (スペイン語)
- 2014 年 6 月 理事と国際リーダーシップ評議会への推薦のお願い <指名委員会とは> 5/23 (日本語)
- 2014 年 6 月 指名委員会—理事選出における提案 5/26
- 2014 年 6 月 指名委員会 (国際リーダーシップ評議会選出における提案 5/26)

新しいリソース

TFI のサイトにこの数ヶ月の間に登録された新しいアイテムを見るにはここをクリック

2014 年 8 月 「カタリーナ・ハーム (Katarina Halm) との 8 月の対話の抜粋」

これはサージ・プレンジェルがホストを務める対話シリーズの一部。サイトの「Felt Community」メニューから入れます。また www.focusing.org/conversationsListen から音声が開けます。

2014 年 7 月 「イン・フォーカス 2013 年 11 月」(日本語訳)

アレックス・フィリップスとシャウン・フィリップスによる「アイデンティティの回復—ポストトラウマ的成長と文化的つながり」(2012/9/1) の翻訳を含みます。

2014 年 6 月 Folio : FOCUSING AND...交差と融合。

デジタル版を TFI サイトで無料公開中。製本版は TFI サイトのストアから注文できます。

2014 年 6 月 TFI サイトのストアに新しい本が数冊加わりました。

『フォーカシング指向心理療法における新しい実践 —革新的な理論と活用—』グレッグ・マディソン編

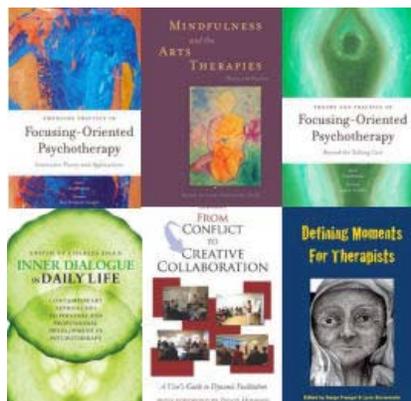
『フォーカシング指向心理療法の理論と実践 —会話による治療を超えて—』グレッグ・マディソン編、ユージン・ジェンドリン序文

『マインドフルネスとアートセラピー —理論と実践—』ローリー・ラパポート, Ph.D.編、ジャクショウ・クワン老師 (Jakusho Kwong-roshi) 序文

『日常生活の内なる会話 —個人への現代的アプローチと心理療法におけるプロフェッショナルな発展—』チャールス・エイジェン (Charles Eigen) 編、ジョアン・クラグスブルン, Ph.D.フォーカシング Tr による「ユージン・ジェンドリン 知ることの河 —フォーカシングと共にある旅—」を含む。

『セラピストにとっての決定的な瞬間』サージ・プレンジェル、リン・ソマースタイン編

『対立から創造的協働へ —ダイナミックなファシリテーション入門—』ロサ・ズビザレッタ著



2014 年 6 月 フォーカシング指向心理療法に関する出版物 (2011–2014)。ドラリー・グリンダー・カトナーによるまとめ。

これと他の図書目録は TFI サイトの [bibliography index](#) のページから閲覧できます。

2014年6月 「ララ・ローゼンタルとの5月の対話の抜粋」

これはサージ・プレンジエルがホストを務める対話シリーズの一部。TFI サイトの「Felt Community」メニューから入れます。また www.focusing.org/conversationsListen から音声がかかります。

2014年6月 つながりと文化の交流：2014年9月26日－10月2日のガリソン・インスティテュートにおけるウィークロング。

スーザン・レノックスの司会によるフォーカシング教師たちの声（ポッドキャスト）

2014年6月 フォーカシングとユダヤ教の精神

このオンラインでのディスカッショングループは、フォーカシングを使ってユダヤ教の精神や実践、思考を深めることに興味を持つ人たちにオープンにされています。質問やコメントを歓迎します。メーリングリストに参加するにはここをクリックします。

翻訳：吉原 啓、土江正司